



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 特殊電極株式会社
コード番号 3437 URL <https://www.tokuden.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 誉
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 片岡 達哉 TEL 078-941-9421
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切り捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	2,384	1.1	160	△25.4	162	△25.0	97	△34.3
2024年3月期第1四半期	2,357	3.7	215	1.6	216	0.2	148	△34.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 111百万円 (△30.1%) 2024年3月期第1四半期 159百万円 (△30.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	61.69	—
2024年3月期第1四半期	93.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	11,695	7,294	61.8	4,575.32
2024年3月期	11,575	7,259	62.2	4,555.34

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 7,233百万円 2024年3月期 7,201百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	44.00	—	48.00	92.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	46.00	—	47.00	93.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,497	△0.9	296	△40.1	305	△41.0	211	△44.3	133.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	1,602,000株	2024年3月期	1,602,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	21,039株	2024年3月期	21,039株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	1,580,961株	2024年3月期1Q	1,580,972株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(会計方針の変更に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するも、緩やかな回復が続くことが期待されました。ただし、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き不安など、海外景気の下振れが常に景気を下押しするリスクとして存在し、先行きが不透明な状況で推移しました。

このような状況の中にあつて当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めるとともに品質の向上や作業の効率化を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新製品、新装置の開発ならびに既存技術の向上に取り組んでまいりました。

また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,384百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は160百万円（同25.4%減）、経常利益は162百万円（同25.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は97百万円（同34.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 工事施工

積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、プラズマ粉体肉盛工事は減少しましたが、鉄鋼関連の保全工事の受注が増加したことにより、売上高は1,797百万円（前年同四半期比0.5%増）、セグメント利益は291百万円（同7.5%減）となりました。

② 溶接材料

直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めました結果、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は134百万円（前年同四半期比3.7%増）、また、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は211百万円（同1.2%増）となり、溶接材料の合計売上高は346百万円（同2.2%増）、セグメント利益は42百万円（同29.3%減）となりました。

③ 環境関連装置

自動車用ギヤの加工・熱処理ラインの受注が増加したことにより、売上高は101百万円（前年同四半期比49.7%増）、セグメント利益は4百万円（同177.9%増）となりました。

④ その他

自動車関連のアルミダイカストマシーン用部品の受注が減少したことにより、売上高は138百万円（前年同四半期比14.9%減）、セグメント利益は9百万円（同45.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、11,695百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円増加しました。これは、受取手形、売掛金及び契約資産85百万円、その他（流動資産）213百万円の減少がありましたが、現金及び預金353百万円、商品及び製品116百万円の増加が主な要因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、4,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加しました。これは、支払手形及び買掛金340百万円、賞与引当金229百万円の減少がありましたが、電子記録債務358百万円、その他（流動負債）264百万円の増加が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加しました。これは、利益剰余金21百万円の増加が主な要因です。

この結果、自己資本比率は61.8%（前連結会計年度末は62.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の計画通りに推移するものと考えており、現時点におきましては、2024年5月15日発表の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,990,006	2,343,754
受取手形、売掛金及び契約資産	3,279,821	3,194,722
電子記録債権	524,517	537,818
商品及び製品	824,186	940,346
半成工事	149,182	107,253
原材料及び貯蔵品	137,471	154,925
その他	276,984	63,742
貸倒引当金	△357	△275
流動資産合計	7,181,811	7,342,287
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,203,724	2,155,300
その他(純額)	1,590,919	1,570,164
有形固定資産合計	3,794,644	3,725,465
無形固定資産		
投資その他の資産	24,061	21,996
その他	600,415	632,331
貸倒引当金	△25,391	△26,612
投資その他の資産合計	575,023	605,718
固定資産合計	4,393,729	4,353,180
資産合計	11,575,541	11,695,467
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,077,285	1,736,454
電子記録債務	—	358,337
1年内返済予定の長期借入金	100,200	100,200
未払法人税等	17,111	76,436
賞与引当金	323,158	93,260
工事損失引当金	5,463	1,683
その他	380,178	644,244
流動負債合計	2,903,398	3,010,616
固定負債		
長期借入金	784,500	759,450
退職給付に係る負債	598,526	600,574
その他	29,681	29,986
固定負債合計	1,412,708	1,390,010
負債合計	4,316,106	4,400,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	6,276,639	6,298,277
自己株式	△40,574	△40,574
株主資本合計	7,115,689	7,137,327
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,974	98,236
為替換算調整勘定	10,330	13,491
退職給付に係る調整累計額	△17,176	△15,660
その他の包括利益累計額合計	86,129	96,068
非支配株主持分	57,615	61,444
純資産合計	7,259,434	7,294,840
負債純資産合計	11,575,541	11,695,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,357,844	2,384,192
売上原価	1,655,103	1,715,609
売上総利益	702,740	668,582
販売費及び一般管理費	487,097	507,719
営業利益	215,643	160,863
営業外収益		
受取利息	115	110
受取配当金	1,102	1,155
スクラップ売却益	577	1,185
還付加算金	—	874
その他	329	918
営業外収益合計	2,125	4,243
営業外費用		
支払利息	740	1,035
為替差損	41	1,328
営業外費用合計	782	2,364
経常利益	216,986	162,743
特別損失		
固定資産除却損	0	17,401
特別損失合計	0	17,401
税金等調整前四半期純利益	216,986	145,342
法人税、住民税及び事業税	92,928	71,825
法人税等調整額	△24,994	△24,701
法人税等合計	67,934	47,124
四半期純利益	149,052	98,217
非支配株主に帰属する四半期純利益	711	693
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,340	97,524

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	149,052	98,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,536	5,261
為替換算調整勘定	3,132	6,296
退職給付に係る調整額	2,570	1,515
その他の包括利益合計	10,239	13,074
四半期包括利益	159,291	111,291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	157,016	107,462
非支配株主に係る四半期包括利益	2,275	3,828

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工事施工	溶接材料	環境関連装置	計				
売上高								
一時点で移転 される財 (注) 4	1,242,905	338,800	24,525	1,606,230	163,146	1,769,377	—	1,769,377
一定の期間に わたり移転 される財	545,289	—	43,176	588,466	—	588,466	—	588,466
顧客との契約 から生じる収益	1,788,195	338,800	67,701	2,194,697	163,146	2,357,844	—	2,357,844
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,788,195	338,800	67,701	2,194,697	163,146	2,357,844	—	2,357,844
セグメント間の 振替高	—	81,825	—	81,825	5,073	86,899	△86,899	—
計	1,788,195	420,626	67,701	2,276,523	168,220	2,444,744	△86,899	2,357,844
セグメント利益	314,729	59,448	1,763	375,941	6,310	382,252	△166,608	215,643

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に自動車産業向けのアルミダイカストマシン用部品の販売であります。

2. セグメント利益の調整額△166,608千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費)であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短いため、代替的な取扱いを適用し、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	工事施工	溶接材料	環境関連装置	計				
売上高								
一時点で移転 される財 (注) 4	1,204,732	346,178	32,355	1,583,265	138,904	1,722,169	—	1,722,169
一定の期間に わたり移転 される財	593,035	—	68,986	662,022	—	662,022	—	662,022
顧客との契約 から生じる収益	1,797,768	346,178	101,342	2,245,288	138,904	2,384,192	—	2,384,192
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,797,768	346,178	101,342	2,245,288	138,904	2,384,192	—	2,384,192
セグメント間の 振替高	—	101,265	—	101,265	13,705	114,971	△114,971	—
計	1,797,768	447,443	101,342	2,346,553	152,609	2,499,163	△114,971	2,384,192
セグメント利益	291,231	42,039	4,901	338,172	9,152	347,324	△186,461	160,863

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に自動車産業向けのアルミダイカストマシーン用部品の販売であります。
2. セグメント利益の調整額△186,461千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費）であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短いため、代替的な取扱いを適用し、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約を含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	33,175千円	91,981千円